

2017年 3月10日

たねと食とひと@フォーラム御中

ヤマモリ株式会社
広報室

醤油の原材料に関するお問合わせについて

拝啓 早春の候、ますますご清祥のことお慶び申し上げます。

2月27日付にてご送付いただきました「醤油の原材料について」のお問合せにつきまして、下記の通りご回答させていただきます。

ご査収のほど宜しくお願い申し上げます

敬具

(記)

製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況についてお答えください。

商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
特級こいくち	脱脂加工大豆	主として米国、インド	分別 ・ 不分別
	小麦 ※	主として米国、カナダ	分別 ・ 不分別
	大豆	主としてカンボジア	分別 ・ 不分別
特級うすくち	小麦 ※	主として米国、カナダ	分別 ・ 不分別
	脱脂加工大豆	主として米国、インド	分別 ・ 不分別
	大豆	主としてカンボジア	分別 ・ 不分別
おいしさそのまま減塩しょうゆ	小麦 ※	主として米国、カナダ	分別 ・ 不分別
	大豆	主としてカンボジア	分別 ・ 不分別
減塩だけどおいししょうゆ	脱脂加工大豆	主として米国、インド	分別 ・ 不分別
	小麦 ※	主として米国、カナダ	分別 ・ 不分別
	大豆	主としてカンボジア	分別 ・ 不分別

※：日本国内で遺伝子組み換え小麦の流通は認められておりません

①主原料である大豆・脱脂加工大豆以外の、醤油製品に含まれる添加物・調味料（アルコール、果糖ぶどう糖液糖、みりんなど）に遺伝子組み換えの原材料を使用していますか。

回答：仕入先情報より、果糖ぶどう糖液糖、ぶどう糖の原料として使用されているとうもろしが遺伝子組み換え不分別です。

②遺伝子組み換え不分別の原材料の使用に関しては、いつから使用していますか。また、今後どのような条件がそろえば遺伝子組み換えでない原材料に戻せるとお考えですか。

回答：仕入先情報より、果糖ぶどう糖液糖、ぶどう糖の原料として２００９年より順次遺伝子組み換え不分別のとうもろこしを使用しております（仕入先により切り替えの時期にずれがあります。）

仕入先が現在の価格を維持したまま遺伝子組み換えでない原料を使用した製品の安定供給が可能であれば遺伝子組み換えでない原料に戻すことは可能です。

③遺伝子組み換えでない原材料の使用に関しては、今後不分別のものに切り替える予定はありますか。またその理由もお教えください。

回答：現時点では切り替えの予定はありません。仕入先の都合により安定供給が困難な状況になった場合は切り替えを検討する必要があります。

④遺伝子組み換えでない原材料の入手は、どのような点で、どの程度の難しさがありますか。遺伝子組み換えの原材料との価格差・入手先の選定など、可能なかぎり具体的にお答えください。

回答：穀物等の多くは輸入依存度が高く原料産地の環境により遺伝子組み換えでない原料の安定調達が困難な場合がございます。また、調達は可能であっても遺伝子組み換えでない原料には、プレミアムコストが発生しており、一般的に、遺伝子組み換え不分別の原料と比べて価格が高くなります。

以上